

令和7年度 第二回嘉麻市環境審議会（会議要録）

- 会議名称 令和7年度 第二回嘉麻市環境審議会
- 開催日時 令和8年2月6日（金）14時00分～15時00分
- 開催場所 嘉麻市役所本庁舎 4階 防災対策室
- 公開又は非公開の別 公開
- 非公開の理由
- 出席者

（審議委員）敬称略

松本 幸三、鳥越 晴子、長野 美津子、松田 クニ子、豊田 一元、大村 徹男、穂積 千絵、三浦 誠司、山田 久能
※欠席委員 2名（岩永 利勝、嶋田 尋美）

（事務局）

環境課長 高野 浩典 環境課長補佐 佐藤 浩一 環境衛生係 和智 康考
業務委託業者 藤井 祐子、澤和 桃子

- 傍聴人数 0人
- 議題及び協議の内容

1 会長挨拶

⇒嘉麻市環境審議会会長の松本でございます。前回は審議会で意見のあった内容を踏まえて、パブリックコメント用の素案を作成いたしました。本日は、12月9日から1月16日の期間で行われましたパブリックコメントの結果についてご審議いただきます。後ほど、パブリックコメントの結果について事務局から説明がありますので、委員の皆様方からのご意見、ご質問をよろしくお願いいたします。不慣れではありますが、本日の議事をスムーズに進められますように努めさせていただきますので、最後まで皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3 審議事項

1) 第2次嘉麻市環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の見直しについて

- ・事務局から環境基本計画本編、概要版等の見直しについて説明。

⇒ 質疑応答

・環境基本計画の見直し内容に関する質問

(豊田委員) 環境基本計画本編p. 25の指標及び目標の「環境イベント参加者数」は基準値が400人、目標値が800人となっているが、環境イベントとはどのようなものなのか。

(事務局) 「環境イベント」は、毎年夏に行っている打ち水大作戦や山田地区などで実施されている山田川クリーン作戦、ILOVE遠賀川等を対象として参加人数を計算している。「環境イベント参加者数」の基準値(令和元年度)は、400人で現状値(令和6年度)が150人と低くなった理由は、新型コロナウイルスの関係で、ふれあい祭りと一緒に実施していた環境イベント等が実施できなくなったため、参加者数としては減少しているのが現状である。

(豊田委員) 環境基本計画本編p. 53の「バイオコックスとは？」のコラムでバイオコックスの利活用によるメリットの「ごみ削減の削減もできます。」はこの表現で間違いないか。

(事務局) ご指摘のとおり文章がおかしいため、「ごみの削減もできます。」に修正する。

(豊田委員) 環境基本計画は国の環境基本計画に基づいて作成したことは十分に理解しているが、嘉麻市では2023年2月に嘉麻市ワンヘルス推進宣言を表明している。ワンヘルスとは人と動物と環境はつながっており、守っていくためにみんなで一緒に考えて行動することであり、嘉麻市ワンヘルス推進基本計画には環境保護、地球温暖化対策、CO₂削減等に関して私たちができること等が明記されている。環境基本計画も同じような内容があり、重複する内容もあることから、市民の皆様が環境基本計画の取り組みとワンヘルス推進基本計画の取り組みのどちらも実施するときに混同するのではないかという懸念がある。私の意見としては、環境基本計画に「ワンヘルス推進宣言をして、かつワンヘルス推進基本計画の取り組みも環境基本計画の取り組みと同様なことを実施している」等の説明を追加した方が良いと思うがいかがか。市民の皆様の視点では、2つの計画の取り組みは同様であるが、別の取り組みという認識になるのではないか。

(事務局) ワンヘルスに関してはおっしゃられている通り、嘉麻市においては、令和4年にワンヘルス宣言を行い、令和6年度にワンヘルス推進基本計画を策定した。今回の見直しでは、ワンヘルス推進基本計画を既に策定していたこともあり、環境基本計画の方ではワンヘルスについての記載はないが、環境問題等について被るところもあるため、一言触れるような形で修正したいと考えている。例えば、環境基本計画本編p. 3の計画の位置付けにワンヘルス推進宣言、ワ

ンヘルス推進基本計画の関係性があるように追加する。また、第4章の基本目標2の自然と共生するまちで、ワンヘルスに関するコラム等を追加したいと思う。事務局内で調整した上で、修正内容は検討させていただきたい。

(事務局) ワンヘルスに関する修正は一任させていただけないか。コラムの内容は、嘉麻市でのワンヘルス推進宣言・ワンヘルス推進基本計画の内容・取り組みを1ページほどでまとめたいと思っている。このような形で変更させていただきたいと思っているがよいか。

(松本会長) 委員の皆様方、ワンヘルスに関して追加で適切なところに記載するという方向で修正してもよいか。

(委員一同) 了承

(松田委員) 環境基本計画本編p. 25の「2環境を考えて行動する人づくりの推進」で人数が記載されているが、春と秋の環境美化は含まれていないのか。地域間の交流としても良い取り組みとなっている。

(事務局) 環境イベントのことか。

(松田委員) 環境イベントに含まれるのか。または、「2環境を考えて行動する人づくりの推進」に含まれるのか。

(事務局) どちらかというところ「1自然資源を活かした地域づくりの推進」に含まれる。「2環境を考えて行動する人づくりの推進」の方が、公民館施設で実施する講座あるいは教育委員会で実施している子どもへの環境教育が含まれるため、「2環境を考えて行動する人づくりの推進」とは異なる。

(松本会長) 先ほどの豊田議員からのご指摘もあったが、この環境イベントはどういうものなのか、何が該当するのかを追加で説明するようにはできないか。

(事務局) 山田クリーン作戦については記載している状況ではあるが、先程、説明した打ち水大作戦等も含めて追記させていただく。

(松本会長) 環境イベントについて、何が該当するのか現状わからないところがあるため、追記をお願いします。

(事務局) 承知した。

(松本会長) 指標および目標で、今回、市民アンケート等は実施していないため、アンケート関係の現状値は示されていない。今回は中間見直しということで、市民満足度等の数値は必ずしも必要ではないと思うが、最終的にこの計画の終わりに計画通りに進んだか否かを評価するにあたっては、アンケートは必ず必要になってくると思う。見直しの計画では、必ずアンケートを実施するという計画になっているか。

(事務局) 必ず最終的にアンケートは実施すると思う。また、第2次環境基本計画の最終的な結果と合わせて第3次を策定するため、第3次計画を策定する際にもアンケート結果は必要になる。

(豊田委員) 説明の中でパブリックコメントはなかったと言っていたが、パブリックコメントがなかったことはどこを見たら確認できるのか。

(事務局) 嘉麻市のホームページにてパブリックコメントはなかった旨を記載する。

(大村委員) 環境基本計画本編の体裁の関係で意見を聞きたい。例えばp.2の用語説明で、体現止めになっているにもかかわらず句読点がついている。句読点がないほうがすっきりしてみやすいと思う。また、見出しの「取り組み」で、例えば、環境基本計画本編p.24の場合、「取り組み」、「取り組みの方針」、「市の取り組み」と「取り組み」という言葉がよく出てくる。これは漢字2文字で「取組」のほうがみやすい。福岡県では、漢字2文字で記載している。確かに、漢字2文字の場合は硬い印象を与えるが、見出しは漢字2文字に統一した方が読みやすいのかなという印象は受けている。修正の判断は事務局に任せる。

(松本会長・鳥越委員・大村委員) レコーダーに載らない音量で会話

(松本会長) おっしゃるとおりと思う。鳥越委員からの指摘は、例えば、p.2の用語説明のところで星印、1番、星印、2番で始まっているが、言葉の始まりが、数字よりも後ろから始まるように揃えた方が見やすい。

(事務局) 指摘があった内容について、事務局で調整させていただく。また、「取り組み」については他の計画も確認させていただいた上で、調整させていただきたい。また、本会議でいただいた意見を踏まえて、修正し、改めて、委員の皆様にご修正内容の確認をお願いしたい。

(松本会長) 他よろしいか。この内容で環境基本計画本編及び概要版の見直しをさせていただくということで審議を続ける。次の審議事項「市長答申およびゼロカーボンシティ宣言について」事務局からの説明をお願いする。

2) 市長答申及びゼロカーボンシティ宣言について

- ・事務局から市長答申及びゼロカーボンシティ宣言について説明。

⇒ 質疑応答

(松本会長) 事務局の説明について何か質問があるか。質問がない場合は、まず、市長への答申について、この内容で行うがよろしいか。

(委員一同) 了承

(松本会長) 次にゼロカーボンシティ宣言について、この内容で行うがよろしいか。

(委員一同) 了承

(松本会長) 全員了承いただいたと承知する。事務局は市長答申についての日程調整及び環境省との調整後、速やかにゼロカーボンシティ宣言をしていただくようお願いする。

3 その他

(事務局) 本審議会の開催はしばらく予定していないが、現委員の皆様方の2年の任期は本年7月10日で終了する。つきましては、県職の方には4月下旬頃に異動の変更について照会させていただき、公募委員の方は4月から5月に委員募集を行うため、是非、応募していただきたい。

(松本会長) 以上で、第二回嘉麻市環境審議会を終了いたします。お疲れ様でした。